

## 河内長野市報道提供資料

### ～大阪 880 万人訓練と連動～

## 学校テレビ会議システムを活用した災害時情報伝達訓練を実施

河内長野市は、平成 25 年 9 月 5 日に実施される大阪 880 万人訓練にあわせて、河内長野市における防災訓練の一環として、河内長野市教育委員会事務局（河内長野市教育メディアセンター）が管理・運営する学校テレビ会議システムを使い、市役所に設置する災害対策本部と市内の 4 小・中学校との情報伝達・共有等の訓練を実施します。

#### 【訓練の目的】

河内長野市は、教育立市宣言を行い、教育のまち河内長野市を進めているが、その取り組みの一つとして ICT（情報通信技術）環境の整備を進めている。

このたび、この ICT 環境を、防災面で活用できないかを検証するため、訓練を実施するもの。

#### 【訓練実施日時】

平成 25 年 9 月 5 日（木） 午前 11 時 14 分頃から正午まで

#### 【訓練の場所】

災害対策本部（市役所 8 階）及び避難所（長野小学校、三日市小学校、美加の台小学校、加賀田中学校（石仏小学校合同訓練））

#### 【訓練の概要】

9 月 5 日午前 11 時 14 分に実施される「第 2 回 大阪 880 万人訓練」のメール受信後に訓練を開始。訓練の想定は、南海トラフ大地震が発生、河内長野市の震度は 6 弱のため、地震発生と同時に災害対策本部を立ち上げるものです。

この訓練では、災害対策本部（避難所部）と各小・中学校及び河内長野市教育委員会事務局（河内長野市教育メディアセンター）とをインターネットでつなぎ、学校テレビ会議システムサーバに接続された災害対策本部及び各小・中学校からの動画を取得し、それらを会議システムによりテレビの 1 画面で見れるように加工し、これを使って災害対策本部及び各小・中学校との間で、テレビ会議を実施するものです。

また、各小・中学校においては、それぞれが災害時の避難訓練を実施しており、この状況も合わせて、このテレビ会議で中継を行うものです。